

令和4年8月22日開催 第1回 合志市学校給食施設及び運営検討委員会での事務局からの説明内容について、質問・意見等入力シート9月2日〆切 ページは事務局到着順です。

意見1

自由記述：膨大な資料及び丁寧な説明ありがとうございました。

旧西合志町の小中学校の自校給食の継続がとても厳しい状況になっていることがよくわかりました。

新しく給食センターを建設し対応していかなければいけないことも理解できました。地域住民への丁寧な説明と理解を求めなければならないと思います。

そのなかで気になるのが、給食センターで作った給食を受け取るためのしっかりとした施設ができるのかということです。

大規模校の場合、トラックで運ばれた給食を入れたコンテナを受けとり、生徒が運びやすいように配列します。この過程でつぎの3つの質問があります。

- ①大きなトラックがスムーズに入れる通路が確保できるか。
- ②トラックからコンテナを受け取る際に、プラットホームのようなものを建設する必要があります。このことについてどのように検討されているか。
- ③サラダなどを冷やして保管する事を考えてあるか。

よろしく願いいたします。

→事務局からの説明

仮にセンターで事業を進める場合は、センターの設計に合わせて、①～③について、受配校への配送計画、配送整備計画も含めた設計・施工を行っていくこととなります。

自由記述：

- 会議中に「市はセンター式ありきで話を進めている印象を受けた」との意見がありました。私は、そのような印象は受けませんでした。自校式を継続する方法をご提示されて、それを見た委員が自校式を継続するには課題が多い、と感じた結果、上記の印象を受けられたのでは？資料を客観的に見れば、市は中立的にご提案されていたと感じた。
- センター式を導入した場合、配送にかかる人員数や費用を試算する必要があると感じた。
→事務局からの説明、第2回で提示します。
- 会議中に質問がありましたが、「食数推移」の R13 年以降のデータが提示されると良いと感じた。10 年後を見越した自校 or センターを立て、20 年後どのようになるのでしょうか？また、その建物はさらに 30 年稼働します。50 年後までのデータが提示されると助かります。
→事務局からの説明、第2回で提示します。
- 会議中に「エンドユーザーである子供たちの意見を聴取してみても？」との意見がありました。私は、その必要はないと思います。本件は子供の意見も周囲が十分考慮した上で、大人の意見のみで検討して良い課題だと思います。例えば、子供が理解できるように、どのような説明と設問を設定するのでしょうか？私も試しに中3・1、小3の子供に対し聴取しましたが、意見は出ませんでした。私の問いかけの内容や方法、あるいは子供の理解力に起因したのでしょうか？学齢・発達が異なる児童の個々に対し、具体的にどのような事前説明と設問の設定が必要なのでしょうか。その事前説明と設問の熟案は市の役目でしょうか？仮に子供から得られた結果を、どの様に解釈し検討結果に利用されるのですか？体裁を整える、形式だけの「子供からも意見を聴取しました」は必要ないと思います。
→事務局からの説明、第2回で案を提示します。
当日の検討委員会の中で実施有無を決めていただきます。
- 「敷地内増築候補」の「2～3 年弁当方式か弁当持参」という選択肢をご提示いただきましたが、現実性はないと考えます。今後 50 年の為とはいえ、偶然のその時期を過ごす児童・保護者に、この 2～3 年の条件・負担を担っていただくような選択肢を、現時点で選択できかねる。よって、「候補地内増設候補」の水色部分は、ないと考えた方が良いと感じた。結果、施設内候補の「条件付き可能」が「困難」になる学校もあるのではないかと。

自由記述：

現在の給食センターの問題点を改善し、新設給食センターに移行する場合にも、安心・安全に提供出来る基盤を確立したい。**停電時に備え発電機の設置**

現在の自校式給食提供事情では、既に提供食数当初を大幅に上回っている。施設の耐用年数的にはまた猶予があるが、現場の声を反映するには、ウエットからドライへの条件をクリアしなくてはいけない。→**難題**

自校式を継続していくか**現状の視察**をし、問題点・改善点を明確にした方が現状の解っていない委員が検討出来ないのではないかと思う。

現実的には、自校式はセンター式に移行すべきではないか、新設給食センター稼働までの期間自校式を続け、建設予定地が確保出来なければ土地の買収からとなると2～3年の弁当持参では終わらない可能性が高い。

学校次第では入学から卒業まで給食の提供がないのでは？

国の方針で普通教室（35人学級）の確保を優先して給食移設（ドライ方式）の敷地面積が余裕のある学校がどれだけあるのか。

食数が稼働当初の設定より、西中央小（420食）※ドライ、西中（180食）、西南小（360食）、西東小（70食）、西南中（50食）計1,080食が増えている、今後更に増加傾向にあり、現場の作業に影響が無いのか、設備の老朽、ヒューマンエラーの心配

合志市集中改革プランは、全国的に少子化で学校の統合や廃校になっている自治体が行う事で、合志市は逆行して人口増加のために増設している、正職を減らし非常勤を増加して、人数の確保が出来なければ安定的な給食提供に支障の不安がある。合志市は特例、若しくは、独自の体制が出来ないのか。平成18年とは違いプランの見直しが必要ではないか。

施設更新にあたって、『7つのコンセプト』をクリアするには、センター方式で市有地がユーパレス弁天付近に在れば、二階建てでアレルギー食対応を区分出来る設計、自校式の給食施設に車輛の搬入、コンテナ置き場に更新。

トータルコストを最小限に抑えた、安心・安全・安定プラン

自由記述：

事務局様から丁寧な説明をいただき感謝申し上げます。

本施設でも給食については、安全でしかも栄養価も高く美味しいものを提供できるようにと考えております。

センター方式にしても自校方式にしても、施設の設備等がより良くなることはとても重要であり、合志市の意向が保護者や地域の理解が得られる方法でと考えられていることは素晴らしいと思いました。

今後の市の人口推移や財政的な問題も関係してくる中、それを保護者とどこまで情報共有でき、納得できる方法として決定するのか難しさも感じました。

合志市の小中学校の給食施設の現状について知ることができ良かったです。

お手伝いできることがあればどうぞお知らせください。

意見5

先日の委員会は、お疲れさまでした。

委員会後に、保護者向けにアンケートを実施しました P数全件のうち約50%の回答がありました。どちらか考えの近い方を選んでもらいました その約50%の内訳結果 自校方式48% センター方式52% 数字上はこのような結果です

ただ、率直なご意見、保護者の生の声も頂いておりますので、ご報告いたします

自校方式

- ・子どもと調理をしてくださる先生と身近で、給食や食べ物について話せる環境があるのは小中の間だけしか経験できないのでそこは大切にしたい
- ・給食提供時間が短いので、できたてを早期に提供できる
- ・地域の方とつながりが密で地元でとれた野菜を給食で使ったりできるのは自校のよさである。建て替えの場合2-3年給食がストップする可能性がありますが、同じような事例で他の市町村や他県では給食を継続された所はないでしょうか？またその間、他の給食センターに依頼するなどできないのか。数年弁当持参は保護者の負担が大きいし、デリバリーは栄養面で不安です。市としてもっといろいろ調査してほしい
- ・温かくおいしい給食をこれまで通りの形で続けてほしい、作り手の顔を見て給食を頂くことで、残さず感謝して食べる気持ちが芽生えると思う 建て替えの間だけでセンター方式を利用できないか検討してほしい
- ・自校で作られる安心感、給食のにおいなど食育にもつながる気がして自校方式、ただ、一番は安心安全で先生方にも負担のない方を決定して頂ければと考えます

センター方式

- ・自校が良いが数年弁当持参やデリバリーは避けたい。そもそもそのような状況をあらかじめ説明される時点でセンター方式を推進しているようなものなのでは・・・？今後アレルギー対応が必要な子供は増加してくると考えられる。管理された設備のもと栄養士が常駐する中でマニュアルに沿った対応ができるのはセンター方式だと思う。マニュアルはしっかり整備してほしい。食育に関してはセンター方式にしても栄養士の出張授業をしたり見学に行く等すればカバーできる
- ・自校が理想だが、弁当やデリバリーを考えるとセンター方式かな
- ・弁当持参やデリバリーは大変そうなのでセンター方式がよさそう
- ・何年も給食がストップする学校が出てくるのは申し訳なく思うので、自校方式がおいしく食べれそうと思いますが仕方ないかなと思います
- ・本当は自校方式が良いですが、建て替えて2-3年弁当持参になる可能性があるならセンター方式
- ・個人的には自校方式が好きですが、異物混入防止やアレルギー対応等学校給食に求められるものは益々厳しくなってくると思われます。自校方式でそれを維持していくのは大変なご苦勞があると予測されますので、センター方式により合志市教育委員会で管理の一元化されるのは親として安心です。ただ給食には食育の目的も大きくあると思います、自校方式のメリット調理員とのコミュニケーション（子が感謝の気持ちをもつ伝える）が減るのは容易に想像できるので、そのような場をいかに作っていくかを教育委員会、担当部署とともにご検討頂けると有難いです

以上のような、意見がありましたのであえてそのままの声をご報告いたします

センター方式が数字上、多数ですが、けてポジティブな動機ではなく、弁当持参の負担感が強くセンター方式かなという考えが多数派です 私の個人的な意見ですがセンター方式にして、業務効率化できるのであれば、中学校までの給食費の無料化を検討して頂きたいと思います。そのくらいのメリットがこちらにもあっていいと思いますし、無料となればセンター化もやむなしではと思います。給食を食べる本人子どもたちには、センター方式になるメリットは感じられません。

自由記述：

・前回(第1回)の説明を聞いて、率直な感想なのですが、実現可能な選択肢として自校方式を考えてもよいのでしょうか？

前回の説明を聞く限り、自校方式での更新は現実的ではない印象を受けました。

・前回の説明内容を所属学校のPTA役員に説明したところ、説明資料の内容を理解していただき、センター方式でもよいとの意見が多数でした。

・子どもたちに、これまで(自校方式)と同じ美味しさ、温かさ、安全な給食が提供できれば、方式はどちらでもよいというのが私個人の率直な意見です。